

2020年度 第1回 鹿児島大学臨床研究審査委員会 議事要旨

開催日時	2020年4月6日(月) 15:20~15:40						
開催場所	医歯学総合研究科会議室 医歯学総合研究科棟3 2階						
出席委員 ※下線は外部委員	<p>1号委員：井戸 章雄(鹿児島大学学術研究院医歯学医学系 教授)【委員長】 : 中村 典史(鹿児島大学学術研究院医歯学域歯学系 教授)【副委員長】 : 井上 博雅(鹿児島大学学術研究院医歯学医学系 教授) : 堀内 正久(鹿児島大学学術研究院医歯学医学系 教授) : 武田 泰生(鹿児島大学学術研究院医歯学域鹿児島大学病院 教授) : 南 留美子(鹿児島市立病院 薬剤師)</p> <p>2号委員：<u>米田 圭吾(出水法律事務所 所長・弁護士)</u> : <u>黒木 健太(鹿児島県弁護士会 弁護士)</u></p> <p>3号委員：<u>石窪 奈穂美(消費生活アドバイザー)</u> : <u>有山 貴史(株式会社 南日本放送 取締役)</u> : <u>河野 総史(志学館大学法学部 准教授)</u> (欠席)：<u>三好 綾(NPO 法人がんサポートかごしま 理事長)</u></p> <p>※委員の構成要件の該当性については、以下の要件により番号で記載</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1号委員</td> <td>医学又は医療の専門家</td> </tr> <tr> <td>2号委員</td> <td>臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家</td> </tr> <tr> <td>3号委員</td> <td>上記に掲げる者以外の一般の立場の者</td> </tr> </table>	1号委員	医学又は医療の専門家	2号委員	臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	3号委員	上記に掲げる者以外の一般の立場の者
1号委員	医学又は医療の専門家						
2号委員	臨床研究の対象者の保護及び医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家						
3号委員	上記に掲げる者以外の一般の立場の者						
陪席者	<p>臨床研究管理センター： 内田特任助教、梶特任助教、右藤臨床研究コーディネーター、玉利特任専門員、 松岡特任専門員</p> <p>総務課：下之園課長代理、前村企画・広報係長</p>						

■議事

審査に先立ち、井戸 章雄委員長が選出され、中村 典史副委員長が指名された。

■書類審査 2件

1. 新規申請(継続審議)	
整理番号	19-K32
研究課題名	新規内視鏡システムを用いた潰瘍性大腸炎の大腸粘膜観察の臨床的有用性の検討
研究代表(責任)	光学医療診療部

医師	講師 上村 修司
実施医療機関 名称	鹿児島大学病院
技術専門員 氏名	鹿児島市立病院 医師 桑水流 康介
実施計画の 事務局受理日	2020年1月30日
実施計画の厚生 労働大臣提出日	
備考	—
審査結果	継続審査
議論の内容	
<p>本臨床研究の審査意見業務は、研究分担医師に含まれている井戸委員長が退席された後に、審査意見業務が行われた。委員より研究計画書・説明文書・同意書の書類について、指摘・確認事項を含む意見が述べられたことから、継続審査となった。</p>	

2. 定期報告	
整理番号	18-K43
研究課題名	壊疽性膿皮症に対する顆粒球吸着カラム（アダカラム®）の治療効果判定
研究代表（責任） 医師	感覚器センター 皮膚科 准教授 東 裕子
実施医療機関 名称	鹿児島大学病院
技術専門員 氏名	—
実施計画の 事務局受理日	—
実施計画の厚生 労働大臣提出日	2019年3月15日
備考	—
審査結果	承認
議論の内容	
<p>本研究の定期報告に関して、指摘・確認事項の意見等はなく承認された。</p>	

【確認事項】

委員長から下記事項についての確認がなされ了承された。

○2019年度 第8回 鹿児島大学臨床研究審査委員会 議事要旨

次回、2020年5月11日（月）病院第2会議室（歯科診療棟4階）で執り行うことが確認されたのちに閉会となった。